

## 大草谷津田いきものの里 自然観察会

### 落ち葉で遊ぼう

金子 美幸（山武市）

日 時：2022年11月20日（日）10：30～12：00 天気：曇り

参加者：15名（大人7名、子ども8名）

担当指導員：晝間 戸村 金子

入り口広場で挨拶の後、ビニール袋を渡し、色や形、大きさなどが違ういろんな落ち葉を集めること、後で、その落ち葉で遊ぶことを伝えて出発。最初に、ムクノキの葉を拾い、ざらざらした手触りを確かめ、「すべすべの葉はあるかな？」と、呼びかける。カラスウリやマンリョウの実を見たり、ヌルデはかぶれることを話したりして坂道を進む。

クヌギやケヤキやウワミズザクラなど、後の遊びで使う葉は、全員が拾えるように心がけた。明るい谷津田に出ると、ひらひらと風に舞う落ち葉の光景に見入った。また、道々、シラカシやクヌギ、コナラなどいくつかのドングリを見つけ、それぞれの葉や殻斗を探して楽しんだ。虫が大好きな子どもたちは、バッタやクモやクビキリギスを見つけて大喜び。

最後に、田んぼ周辺で、美しく色づいたカエデやクワやカキの葉などを拾って、ベンチ前に集合し、いよいよ集めた葉っぱで活動を開始。

- ① 「葉っぱじゃんけん」・・・大きい葉っぱ、長細い葉っぱ、赤い葉っぱなど、いろんな葉っぱがあって子どもも大人も夢中で楽しんだ。
- ② 「落ち葉ビンゴ」・・・事前に用意した、8種類の葉の絵が描かれた桝の上に、自分が拾った葉を置いていくのだが、クヌギやオオモミジ、クワはわかるのだが他が難しい。改めて鋸歯や手触りなど観察して、最後は全員が置いて、達成感を味わった様子。
- ③ 「落ち葉の冠づくり」・・・ビンゴ完成のお祝いにと、両面テープを貼った厚紙に好きな葉っぱを貼ってそれぞれの冠を作った。
- ④ 「形作りそして落ち葉飛び」・・・初めは、グルーごとに落ち葉を集めて山や道を作り、最後は、5つの山を飛び越えてかけっこをした。

しめくりに絵本「おちばのしたをのぞいてみたら…」の読み聞かせ。元気に遊んだ子ども達も絵本に釘づけ。落ち葉の下の世界に興味を持ち、そこにもたくさんの命があること、自然の循環に触れるきっかけとなったか？

参加者からは「こんなに色々な種類の葉っぱがあるんだ！」「見分けるのが難しい」「葉っぱでいろんな遊びができて楽しかった」と感想をいただいた。



落ち葉ビンゴ



おちばの下をのぞいてみたら・・・



おちばの冠